


「平成31年度研究実践園研修事業」実施報告書

園名	札幌市立あつべつきた幼稚園	園長氏名	加藤 貴子
演題 講師 日時	<p>小学校以降の学びにつながる幼児期の生活」 ～子どもの発育と運動から～ 北海道教育大学札幌校 准教授 中島 寿宏氏 令和元年8月28日（水）16：00～17：30</p>		
研修内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>「幼児期にふさわしい生活」のために幼児期に必要な経験や教師の援助について、健康な心と身体の見点から考える。</p> </div> <p style="text-align: center;">（札幌市厚別区私立幼稚園研修会を兼ねて行う。 82名参加）</p> <p>＜資料や具体的な保育VTRをもとにしたお話から＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動はなぜ必要なのか。乳児期・幼児期における運動することの大切さ。 ・体力と学力の関係。 ・楽しみながら体を動かす。 <p>＜幼児の実態に応じた具体的な実践について、実際に体を動かしながら＞</p> <p>◆各時期の特徴と傾向から、幼児期の運動遊びについて</p> <p>＜例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長組秋頃～子ども同士のグループとしての遊びが持続するようになってきている。 →遊びの主体が子どもになっている。 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○ボール投げ →自分&相手 以外との関係</p> <p>○色々な鬼ごっこ →チームでの動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムひも ・とび石 ・いもむし ・的当て <p>○腕&足の同期運動・腕での身体支持・姿勢維持 など</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
研修の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の身体の発達や人との関わりなど、年齢・各時期の幼児の特徴と傾向についての解説をもとに、発達段階にあった具体的な実践を紹介いただいた。日々の運動遊びがどのような発達を促すのか理論的に知ることができ、実態やねらいに応じた保育についての見方、考え方を深めることができた。 ・すぐに保育に活かせる具体的な実践が多く、また、実際に体を動かしながら学ぶことで、研修参加者にとって分かりやすく心に響く研修となった。研究実践園として厚別区の保育の質的向上に向けた研修の機会を提供することができた。 		